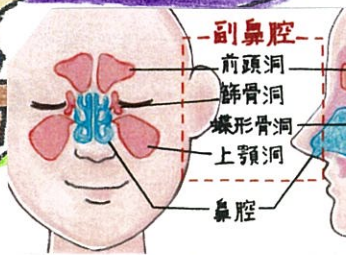


## 9月のテーマ

## 副鼻腔炎とは...

鼻の奥にある空洞である副鼻腔が炎症を起し膿がたまるとなります。



## 急性副鼻腔炎

細菌やウイルスに感染することで副鼻腔が炎症を起します。鼻と耳は耳管でつながっているため鼻の炎症が耳にも感染して中耳炎を起すこともあります。

## 慢性副鼻腔炎

急性副鼻腔炎を繰り返すほか2、3か月以上続くと慢性化してそのことをいいます。副鼻腔の炎症の長期化から膿を排出する粘膜の働きが低下→粘膜の腫れ→炎症が治りにくい→副鼻腔に膿がたまっていきます。

## 症状

## 原因

- 鼻水 ほしめはサラサラの鼻水でも炎症が進行する。膿を含み粘り気や悪臭を含む黄色い鼻水がでます。
- 鼻づまり 鼻腔から副鼻腔の粘膜が炎症を起すため。
- 嗅覚障害 匂いを感じない嗅覚部の粘膜の腫れと炎症のため。
- 後鼻漏と、それによる咳や痰 鼻水が咽喉の奥に流れこむため。
- 顔面痛・頭痛・頬の圧迫感と違和感、副鼻腔に炎症や蓄膿が溜まることで副鼻腔の位置にあたる頭・顔面・目の奥や両頬に痛みや圧迫感を感じます。

- 風邪による細菌やウイルス感染
- アレルギー性鼻炎や喘息による免疫反応（アレルギーが鼻腔粘膜に炎症を起す為）
- 鼻中隔湾曲症（鼻中隔が湾曲していることで鼻づまりがおきる）
- 真菌（カビが副鼻腔に入り定着し炎症となる）
- 虫歯

## 治療

- 鼻から副鼻腔にある鼻水をキレイにする（吸引やカテーテル治療）
- ネブライザーを使用した抗生剤やステロイドの入ったニスト状の薬液を鼻から吸入します。
- 内服薬（去痰剤・消炎鎮痛剤・抗生剤など）
- 手術（3か月以上症状の改善がない場合検討）

アレルギーや喘息がある方はそのらの治療を併せて行っていきましょう。

お困りのことがあれば、耳鼻咽喉科へご相談下さい。